

町長就任のごあいさつ

東日本大震災・大津波から間もなく 10 年が経とうとしています。このような時期に 3 期目の町政を担わせていただくことになりました。

私が町長に就任させていただいたこの 8 年間、多くの難題と対峙してまいりました。1 期目は、NPO 問題という大きく暗い雲が本町の復興の光を遮ろうとしましたが、復興の歩みを止めることなく、問題解決に向け進んでまいりました。

2 期目においては、少子化に伴う学校再編など複雑な課題の解決に努め、町民の悲願であった町道細浦柳沢線の開通、斎場や期待の大きかった給食センターなどの建設も行いました。しかしながら、昨年 10 月の台風第 19 号により田の浜地区をはじめ大浦地区、豊間根地区などで 195 棟の家屋被害のほか、町内各所で甚大な被害が発生いたしました。改めて被害に遭われた方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、復旧に向けて全力で取り組む所存です。

また、今年 2 月頃より顕在化した新型コロナウイルス感染症が経済に大きな影を落としております。ワクチンや特效薬が開発されるまでどのような対応が必要なのか、行政としてできる限りの対策を尽くしてまいりたいと考えております。

新たに迎える 4 年間ににおいては、台風第 19 号からの復旧はもとより、新たな観光拠点となる新道の駅の建設や子どもたちの学習環境向上に向けた山田小学校新校舎の建設、工場が集積する山田北インターチェンジのフルインター化など持続可能な町の実現のため、町民の皆様の声に耳を傾け、誠実な態度で政策を実行していく所存であります。町民の皆様のご理解、ご協力を改めてお願い申し上げ、ごあいさつといたします。